

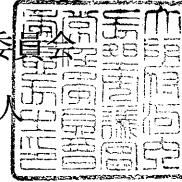
河内長野市議会  
議長 大原 一郎 様



令和 8 年 3 月 1 2 日

都市環境・経済常任委員会

委員長 峯 満寿人



都市環境・経済常任委員会 所管事務調査報告書

1. 調査事項

スポーツを通じた地域活性化の取り組みについて  
公園整備事業について

2. 調査の経過

令和 7 年	8 月 1 8 日 (月)	調査内容についての検討・委員間協議
	8 月 2 5 日 (月)	調査内容についての検討・委員間協議
	9 月 1 6 日 (火)	調査内容についての検討・委員間協議
	1 0 月 2 9 日 (水)	行政視察 (鳥取県境港市)
	1 0 月 3 0 日 (木)	行政視察 (鳥取県米子市)
	1 1 月 1 9 日 (水)	所管事務調査報告に向けた委員間協議
令和 8 年	2 月 1 6 日 (月)	所管事務調査報告に向けた委員間協議
	3 月 1 2 日 (木)	委員会 (所管事務調査報告書の議決)

3. 調査内容

本市では、平成 1 2 年から人口減少が進んでいることから、その対策として各種の施策を実施してきたところである。その結果、人口動態の詳細な調査を進める中で、人口の流入と流出の差である「社会減」については歯止めがかかりつつあり、0 歳から 1 4 歳の転入については転出を上回る状況となっていることが確認されている。

これらを踏まえ、本市では、今が将来に渡って発展していくための「ターニングポイント」と捉え、本市が「選ばれる街」となるよう、市の魅力向上につながるさまざまな事業を進めている。その中でも、子育て世代を中心とした定住人口の増加や活気のあるまちづくりに向けて注力している取り組みとして、(仮称)南花台中央公園の整備や寺

ヶ池公園のリニューアル等が挙げられる。特に南花台地区においては、女子サッカーチームのホームグラウンドとなるスタジアム建設も進められており、「スポーツ」が同地区の新たな特色となることも考えられるところである。

このような本市の動きを踏まえ、本委員会では、本市の今後のまちづくりに対する知見を深めることを目的として、「スポーツを通じた地域活性化の取り組み」と「公園整備事業」について、先進市における取り組みの調査を行った。

(1) スポーツを通じた地域活性化の取り組みについて (鳥取県境港市)

本市では、女子サッカークラブ「スペランツァ大阪」と令和 2 年 1 0 月にホームタウン契約を締結し、同クラブチームとスポーツを通じたまちづくりを進めてきたところである。また、令和 6 年からは本市に本拠地を移して活動しており、現在整備中のサッカースタジアムが完成した後は、ホームスタジアムとして利用することとなっていることから、今後、市内各地域での交流も含め、これまで以上に「スペランツァ大阪」と本市との連携・協力の強化が重要になってくるものと考えられる。

このような経緯を踏まえ、プロサッカークラブとの連携による「スポーツを通じた地域振興」に取り組まれている鳥取県境港市について調査を行った。

境港市は、鳥取県の西部に位置する市であり、長さ約 2 0 キロメートルの大砂州である弓ヶ浜半島の北端に位置している。市の面積は 2 9. 1 1 平方キロメートルで、現在の人口は約 3 万 2, 0 0 0 人。

境港市では、令和 2 年 3 月末で市立誠道小学校が閉校することとなり、その後の利活用にあたっては、市街化調整区域に所在することから用途の制限や小学校跡地の敷地の大きさ、また地元住民の理解など、クリアすべき課題があったため、具現化に至らない状態が続いていた。そこで、プロサッカークラブ「ガイナレ鳥取」を運営する株式会社 S C 鳥取が、中学・高校年代チーム (ユースチーム) の活動拠点として活用する提案を行った。提案の内容は、校舎をガイナレのユースチームの寮としながら、他地域からの対戦相手も宿泊できるようにし、校庭を公式戦が実施できる天然芝のグラウンドへ整備するもので、この提案は、鳥取県で抜群の知名度を誇る「ガイナレ鳥取」が事業主体であることと、かつての小学校が再び子供たちの活動の場となる内容であったことから地元住民からも非常に好意的に受け入れられ、事業をスタートさせることに至った。

実際に校舎を寮や宿泊に使用するにあたっては、必要な耐火基準を満たすため、廊下と教室を分ける壁等を全て取り替えたり、窓の鍵の位置を変更したりするなど大掛かりな改装が必要となり、また保健所や警察、県の建築関係部署とも必要な許可を得るため

の協議や対応を行ったため、約2年の期間が必要となった。また費用については境港市と連携し、企業版ふるさと納税を活用している。

このような過程を経て、令和7年4月に「ガイナレ誠道アカデミー」として開所し、6月から寮生が生活を始めているが、ユースチームの利用の他にも、市内の県立高校に地域外から通う生徒の下宿先や、海外のサッカーチームのキャンプ地として使用されるなど、幅広い受け入れを行っており、また隣接する介護老人保健施設に寮生が出向き交流を深めるなど、施設を活用した交流人口の増加に貢献している。

他にも、本事業と関連して、株式会社SC鳥取では、地下水が豊富な弓ヶ浜半島の特性に着目し、芝生の生産事業を展開している。これは、県内の遊休農地（耕作放棄地）を活用しサッカーグラウンドに欠かせない芝の生産を行うもので、現在では約50,000平方メートルの生産規模まで拡大している。生産された芝は、サッカー場のみならず米子市内の小学校のグラウンドの芝生化などにも利用され、人口減少や高齢化で拡大する耕作放棄地の有効活用と、子供たちが芝に触れ、元気に育つ環境整備の両面で大きな成果を残している。

## (2) 公園整備事業について（鳥取県米子市）

本市には総合公園として「寺ヶ池公園」が整備され、多くの市民に利用されているところであるが、開設から60年以上が経過していることから、現在、周辺環境やニーズの変化に対応したりリニューアルに取り組んでいるところである。市民にとって公園は、あらゆる世代の健康を支える場所であるとともに、コミュニティやつながりを深める重要な空間である。年代を問わず、誰もが利用でき、楽しめるという考え方は、本市における公園整備においても重要であるため、先進事例を研究すべく、鳥取県米子市にある弓ヶ浜公園について、現地での調査を行った。

米子市は、鳥取県の西部、山陰のほぼ中央に位置し、南東に中国地方最高峰の大山、北に日本海、西にコハクチョウ渡来南限地でラムサール条約登録の中海を有する、豊かな自然環境に恵まれた街である。市の面積は132.42平方キロメートルで、現在の人口は約14万3,000人。

弓ヶ浜公園は、弓ヶ浜半島の日本海側に位置する敷地面積約10.9ヘクタールの総合公園である。当初整備する際に、「みんながともに遊ぶこと」をテーマにしたワークショップが開かれ、その際の意見を反映した整備が行われている。現在は、米子市にある他の都市公園とともに指定管理者が維持管理業務を実施しており、年間の維持管理に要する費用はおよそ2,000万円程度となっている。

公園内には、1ヘクタールの広さを有する「芝生の広場」や、だれでも遊ぶことができる「みんなの遊具広場」などが整備されている。その後、平成14年度から平成15年度にかけて公園内に新たな運動施設を整備しており、その際にスケートボードパークやバスケットボールコートが設置されることとなった。また、令和5年度には、すべての子供が同じように遊べることをめざした大型のインクルーシブ遊具を整備するに至っている。

この運動施設については、事前の使用許可等が不要であるため気軽に利用することができ、視察時にも、バスケットボールコートでは地元の学生同士が3on3を行っていたり、スケートボードパークで果敢に技の練習に励んでいる姿が見られ、多くの利用者によって施設が活用されている様子を確認することができた。また、このような施設において生じやすい騒音等の苦情については、本施設において特に問題となっていないとのことであった。

他に、公園の賑わい創出・地域活性化の取り組みとして、米子市の行政サービスに対して民間事業者の発想等を取り入れる取り組みである公民連携対話窓口「いっしょにやらいや」を通じて、バーベキューパーク設置の提案があったことから、公園内の旧わくわく広場をリニューアルして「弓ヶ浜公園 BBQ PARK」が開始されている。視察当日は利用者がなかったが、毎年度一定数の利用者があるとのことから、公園の遊具等のその他の設備と一体となった集客効果があるとの説明であった。

また、公園の駐車場については、臨時と合わせて462台用意されている。当該地域においてはモータリゼーションが進んでおり、移動手段として自動車が必要な存在となっていることも一因と考えられるが、十分な駐車台数と、無料となっている駐車料金等は、子育て世代等の利用促進に資する要素であると思料される。

## 4. まとめ

鳥取県境港市と米子市での視察を通して、「スポーツを通じた地域活性化の取り組み」と「公園整備事業」の事例について調査を行った。境港市の取り組みでは、小学校の廃校という出来事を、地元住民の信頼の厚いサッカークラブの協力を得ながら、地域の活性化に結び付けている点で大いに参考となる事例といえる。また、米子市の公園整備についても、今後の都市公園の在り方を模索している本市にとって、どのような公園の機能を取り入れるかを考える上で示唆に富むものであった。本市においても、これらの自治体が行ってきた内容等を参考としながら、本市の未来に向けた取り組みに生かしていただきたい。